

## ● プログラム＜2日目／分科会＞

2024年9月8日(日) 9時30分～12時@東北福祉大学 ステーションキャンパス  
【会場参加のみ】

### 第1分科会:学生ボランティアを展望する

#### <概要>

学生ボランティアの歴史は古く、わが国においても数多くの資料に記録が残されています。災害時のボランティア活動としては、磐梯山噴火の際の東京帝国大学の学生の取り組みや、明治三陸大津波における東北帝国大学の学生ボランティアの記録があるほか、看護学生の活動記録も散見されます。阪神淡路大震災から急速に広がった学生ボランティア活動は、その後東日本大震災にて活動の規模が拡大しました。また学生ボランティアの活動は、日常的な活動として福祉施設や地域活動、さらには手話サークルや公的機関等による社会実験や市民への啓発活動などさまざまな場において、学生ボランティアの活動の幅は広がりを見せていることから、より一層の参加しやすさが求められてきています。

そこで、本分科会では、学生ボランティア活動の参加のしやすさについて、その課題等について考えてみます。

#### <登壇者>

司会進行:金 義信さん(東北福祉大学 特任准教授)

実践発表者:伊藤芽依 さん(GENKIとどけ隊)

ほか<調整中>

コメンテーター:船渡 忠男 さん(東北福祉大学 教授)

#### <プログラム>

9時30分～ オリエンテーション

9時35分～ 第一報告

9時55分～ 第二報告

10時15分～ コメンテーターによるコメント

10時20分～ ワークショップ

11時20分～ グループ報告

11時50分～ コメント

11時55分～ 閉会

※プログラムについては調整中のため、変更となる場合がございます

